

ODF解析をChromeリモートデスクトップによる画面共有操作で説明

2022年01月14日

HelperTex Office

概要

最近、客先説明にて、リモートサポートのご質問がありました。経験がなかったので対応できなかった。
帰宅後、調べてみると、

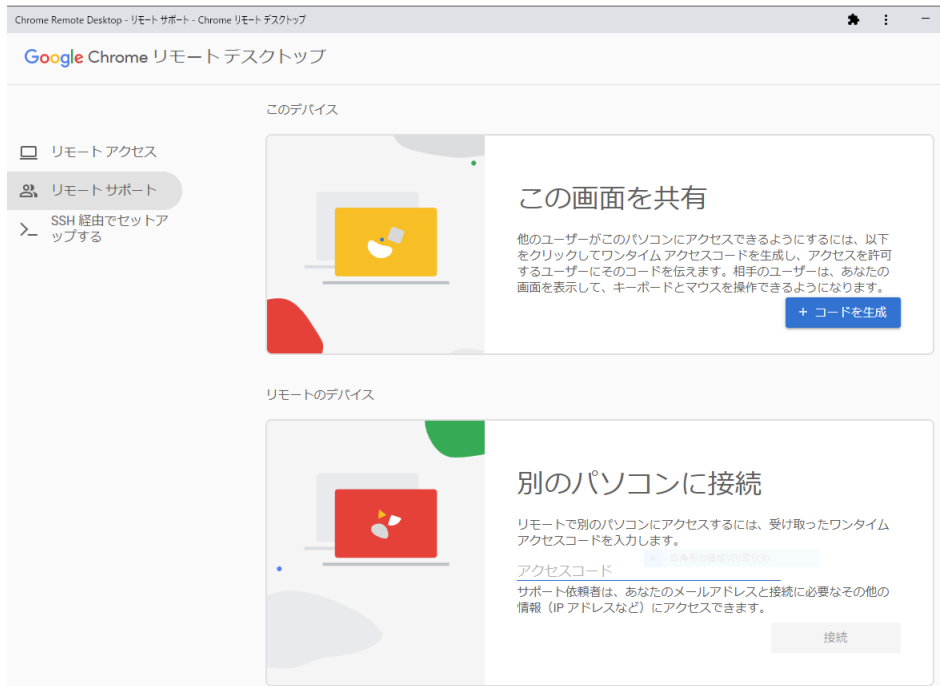
M i n c r o S o f t のリモートデスクトップ
C h r o m e リモートデスクトップ
があり調べてみました。

実用的なのは、

リモート接続の m s t s c による接続

C h r o m e リモートデスクトップの画面共有

操作性では、C h r o m e のリモートデスクトップが使えると思われます。



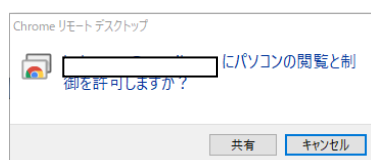
ホスト側で画面共有のコードを生成し、



クライアント側でコード入力し接続



ホスト側の承諾を得て開始



共有画面により双方の操作が可能になる。

Chrome デスクトップでは、調べた限り通話が出来ていないため、Line の併用となるが、Line の経験が少ないので、試験的に運用してみます。

2022年1月17日から運用

ホストを私のコンピュータとした場合

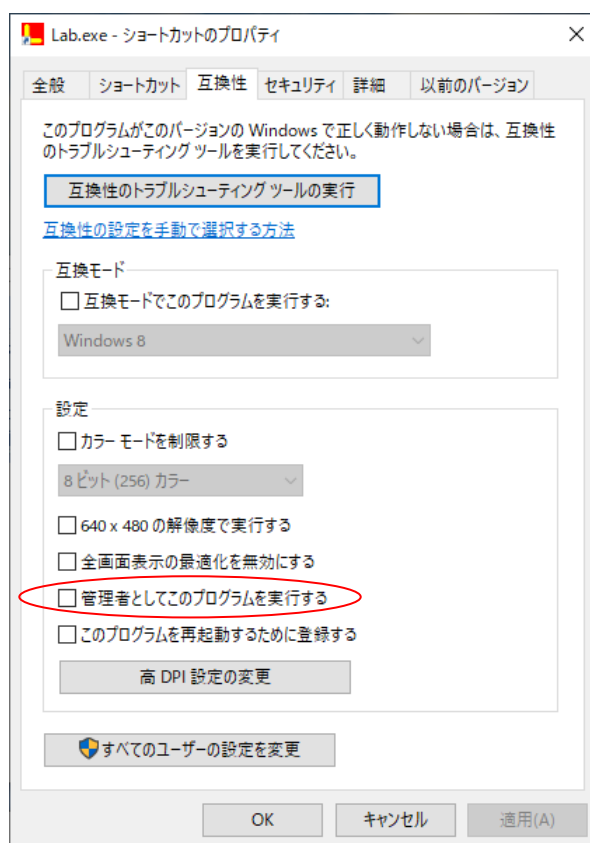
CTR ソフトウェアを用いた ODF 解析の説明

データは、ご提供頂いたデータ、或いはデモデータを用いる。

注意

LaboTex の互換性で「管理者としてこのプログラムを実行」が選択されていると動作不良

LaboTex のプロパティ



管理者は選択しない。

選択されていると

起動時、ユーザアカウント制御画面がホスト側に表示

クライアント側では、LaboTex に対するマウス操作などに制限が発生します。

選択されていない場合、クライアント側操作で不具合はありません。

Chromeリモートデスクトップの概要

ホスト、クライアントの決定

どのような解析を行うかを決める

解析に使用するデータ

ご用意されるか、あるいはこちらで用意

ODF解析

LaboTex, TexTools, MTEX, popLA, StandardODF

極点処理

ご使用の解析システム、あるいはCTRソフトウェア

解析時間

30分、1時間、2時間、3時間

Chromeデスクトップとlineのビデオ通話の併用

あるいは、ご提案下さい。

手順

odftex@ybb.ne.jp の山田までご連絡ください。

上記概要を決定し、日程を決めて、ご説明致します。

この処理全てに費用は発生しません。